

わたりだ

渡田小学校教育目標
やる気いっぱい
笑顔いっぱい
元気いっぱい
川崎市立渡田小学校

2024. 10. 31

学ぶことの楽しさを

学校長 楠田 典子

10月を迎えたころから、どこからともなく金木犀の香りがほのかに香るようになってきました。たとえ私たち人間が「季節外れの陽気」だと思っても、自然は季節のうつろいを確実に感じ取っているのだと改めて感じます。学校では、11月9日に行われるスポーツフェスティバルに向けての練習も熱を帯びてきました。10月の後半にもかかわらず、日中の気温が30度に近づく日もあり、校庭で練習に励んでいる子どもたちの体調が気にかかった今月でした。

それでも、真夏のうだるような暑さからは解放されたこの時期、人間にとっては様々な活動がしやすくなる季節ということで、「〇〇の秋」という言葉が盛んに聞かれます。10月19日の土曜日には、社会科作品展と科学作品展が、それぞれ向小学校、東門前小学校で開催されました。「研究の秋」ですね。いずれの作品展も、夏休みに取り組んだ研究成果をまとめた作品を、少し手を加えるなどして、より分かりやすい形に進化させて展示するものです。川崎区内20校の小学校から選ばれた力作が一気に展示されるので、なかなか見ごたえがあります。始業式の校長からの話でも、紹介させてもらいました。渡田小学校からも、どちらの作品展にもたくさんの作品が出展されました。そして作品展をご家族で見に来てくださった方もたくさんいらっしゃいました。ありがとうございました。きっと良い刺激を受けることができたと思います。その中で、社会科作品展では本校の出展作品が参考奨励賞を頂きました。また科学作品展では参考作品に選ばれた作品に加えて何と市長賞をいただく作品がありました。せっかくですので、作品展に出展した作品を子どもたちに見てもらえるよう、校内に掲示したいと思います。研究のテーマに興味を持ったきっかけはその子それぞれだと思いますが、そのテーマを追究していく過程では、きっといくつもの壁にぶつかったことでしょう。でも、自分が「知りたい」と思ったことを探っていく楽しさがそれらの壁を上回ったからこそ、結果的に1つの作品として形になったのだと思います。

私は、学校を、子どもたちが「追究してみたい」と思うようなことをたくさん提示できる場所にしたいと常々思っています。なぜなら、子どもは本来好奇心の塊なので、自分が学びたいと思ったことは、人から強制されたことよりずっと楽しく、そして熱心に学ぶことができると思うからです。そして、できれば周りの大人も、「楽しんで学ぶ姿」を子どもたちに見せたいものですね。さて、大人の皆さんがこの秋楽しく学んでみたいことはどんなことでしょうか……。

さて、冒頭でもご紹介しましたが、11月9日には渡田小学校校庭にて、スポーツフェスティバルが開催されます。コロナ後、全校一斉での開催は2回目となります。今年も5、6年生の児童が中心となって、スタッフとしての役割も担っていく予定です。自分たちの手で運営するスポーツフェスティバルも、だいぶ板についてきました。子どもたちの躍動する姿をどうぞご期待ください。

学校だより・学年だよりについて

教員の業務の効率化のため、11月号から、学校だよりと学年だよりを合体させた形に変更しました。また、12月号からは資源の削減のため紙による配付をやめ、学校HP上でだけの公開にします。ご理解、ご協力をよろしく願いいたします。